



編集 (財)まちみらい千代田 ☎3233-7555
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア4階

インターネットを活用した 住民参画の推進

～地域SNS実証実験モニター大募集～

まちみらい千代田では、区と連携し、総務省が推進する、インターネットなどの新しい技術を使って、地域を元気にする事業に協力しています。この度、その一環として「ICT住民参画事業」実証実験にご協力いただけるモニターを募集します。

■実験概要

地域SNS（ソーシャルネットワークサービス）という、インターネット上のサイトを使って、友人知人とのやりとりや日記の作成、掲示板での情報交換、アンケート回答などを行っていただきます。

※地域SNSの使い方は非常に簡単です。また、事前に講習会を開催し、相談窓口も設けます。

※別途、住民基本台帳カードを利用した「公的個人認証サービス」特

定モニターについても募集します。
※詳細は、区のHPで掲載していきます。

■実験期間

12月16日(金)～平成18年2月15日(水)
約2か月間(予定)

※募集開始：11月5日(土)より開始。実験期間中、好きな時間に、パソコンや携帯電話からインターネットのSNSサイトを使い、実験に参加していただきます。

■対象

区民・在勤者・在学者などで、インターネットを利用できるパソコンを所有している方。

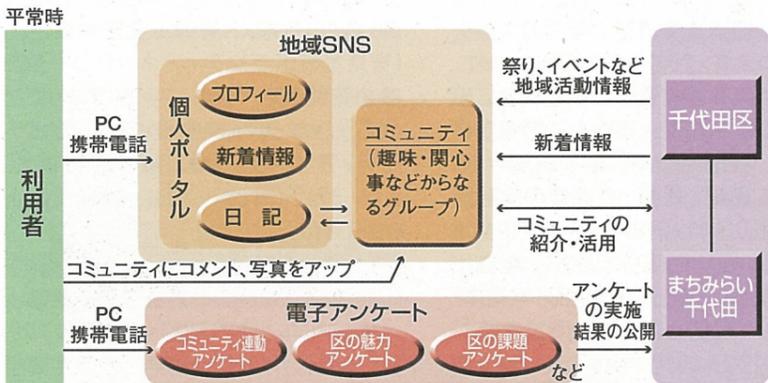
■申込・問合せ

企画情報チームまで、Eメールのみで受付

☎sns@mm-chiyoda.or.jp

※詳細は、財団HPを参照ください。

▼「地域SNS」イメージ図



ちよだプラットフォームスクウェアが、昨年10月にオープンして1周年を迎えました。この施設は、旧中小企業センタービルを空きビル活用のモデルケースとして、10年間の定期建物賃貸借契約にて活用を図る事業者を公募し、ビルの改修からテナント集め育成支援まで一括して行う「家守」たる事業者に任ずるものです。「民主導」公支援の手法として、まちみらい千代田と連携し、総合的まちづくり拠点を目指しています。

オープンから1年が経過し、ビルの運営事業者(家守)である、プラットフォームサービス(株)の藤倉社長に今後の展望も含めお話を聞きました。



プラットフォームサービス(株)の藤倉潤一郎社長

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

各専門分野の第一人者による講義の他、実践的なワークショップなど地域が抱えるさまざまな課題があり、それに対し、オフィスを提供するだけでなく、人と人を有機的につなげる「現代版家守」を導入し、地域のプロデューサーとして、地域の問題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。



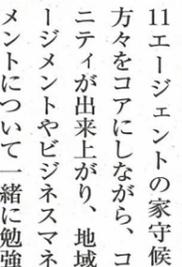
1周年記念として開催されたパネルディスカッション

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。



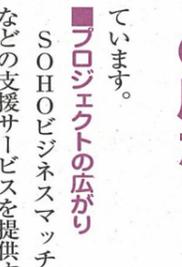
1周年記念として開催されたパネルディスカッション

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。



1周年記念として開催されたパネルディスカッション

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。



1周年記念として開催されたパネルディスカッション

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。

産業振興サイト「chibiz.jp」オープン!
まちみらい千代田産業振興チームでは千代田区内の特徴ある地域産業と企業の育成のため、双方向に情報を交換できるようなサイトをオープンしました。
内容は
■千代田区内のビジネスの「今」を伝える「千代田ビジネスカレンダー(CBC: Chiyoda Business Calendar)」
■千代田区内の事業所を紹介する「Chiyoda Business Network」
■Chibiz.jpスタッフ(財)まちみらい千代田産業振興チームが発信する「企業探訪」、「モバイル最前線」、「セミナー潜入記」メールマガジンも配信していますので、配信希望の方はご登録ください。詳しくはURL http://www.chibiz.jpまで。

パソコン講座のお知らせ
区内中小企業在勤者・在住者の皆さんのIT技術向上を目的としたパソコン講座を開講します。
なお、11月の講座スケジュールについてはお問い合わせください。(1講座連続3日)
費用 1講座 1万2千円(税込み・テキスト代含む)
時間 18時30分～20時30分(※同日2講座同時開催)
会場 ちよだプラットフォームスクウェア(神田錦町3-21)
12月の講座
12月7日(水)・8日(木)・9日(金)
・インターネットと電子メール中級編
・年賀状作成実践編
12月12日(月)・13日(火)・14日(水)
・インターネットと電子メール初級編
・年賀状作成実践編
12月15日(木)・16日(金)・19日(月)
・Access中級編
・年賀状作成実践編
12月20日(火)・21日(水)・22日(木)
・インターネットと電子メール中級編
・Windows入門中級編
※12月23日から1月9日まで講座はお休みします。
担当 産業振興チーム
問合せ・参加申込み プラットフォームビジネスセンターまで ☎5259-8020

未来の地域プロデューサーを育てる
「第一期家守塾」を開催しました
「家守」とは、江戸時代に不在地主に代わって家屋を管理した人々で、店子集めから地元職人・企業との交流まで様々な活動を行っていました。現代では、空きビル・空き店舗など地域が抱えるさまざまな課題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。
各専門分野の第一人者による講義の他、実践的なワークショップなど地域が抱えるさまざまな課題があり、それに対し、オフィスを提供するだけでなく、人と人を有機的につなげる「現代版家守」を導入し、地域のプロデューサーとして、地域の問題を解決しようとする考えが動きはじめています。まちみらい千代田では、より具現化し推進するため、全国に先駆けて現代版家守を養成する「家守塾」塾長・伊藤滋早稲田大学特命教授)を開講しました。7月に開講した本塾には、東京を中心に全国各地から家守業を目指す学生や社会人などが集まり、第1期全12日間のプログラムを終了しました。
全国から集まった家守を目指す塾生たち